# 【復習】 1 変数関数の極値の判定

(i) 「f(x) が x = a で極値をとる」  $\Longrightarrow f'(a) = 0$ 

(ii) 
$$f'(a) = 0$$
 かつ 
$$\begin{cases} f''(a) < 0 \implies f(a) \text{ は極大値} \\ f''(a) > 0 \implies f(a) \text{ は極小値} \end{cases}$$

### 関数 f(x) の極値を求める手順

- (1) 導関数 f'(x) を計算し, f'(x) = 0 を満たす x を求める.
- (2) 2 次導関数 f''(x) を計算し, (1) の x = a に対して, f''(a) の符号を調べる; f''(a) < 0 ならば極大, f''(a) > 0 ならば極小, f''(a) = 0 ならば?
- (3) 極値 f(a) を求める.

問 
$$f'(a) = 0$$
 かつ  $f''(a) = 0$  のときは?

クォータ科目「数学」第6回(担当:佐藤弘康) 1/4

## 【参考】1変数関数の極値の判定

• 
$$f'(a) = f''(a) = \cdots = f^{(2m-1)}(a) = 0$$

かつ 
$$\begin{cases} f^{(2m)}(a) < 0 \implies f(a)$$
 は極大値 
$$f^{(2m)}(a) > 0 \implies f(a)$$
 は極小値

• 
$$f'(a) = f''(a) = \dots = f^{(2m)}(a) = 0$$

かつ 
$$f^{(2m+1)}(a) \neq 0 \Longrightarrow f(a)$$
 は極値ではない

例) 
$$f(x) = x^4$$
 は,  $f'(x) = 4x^3$ ,  $f''(x) = 12x^2$ ,  $f'''(x) = 24x$ ,  $f^{(4)}(x) = 24$  より,  $f'(0) = f''(0) = f'''(0) = 0$ ,  $f^{(4)} = 24 > 0$  であるから,  $f(0)$  は極小値.

例) 
$$f(x) = x^3$$
 は,  $f'(x) = 3x^2$ ,  $f''(x) = 6x$ ,  $f'''(x) = 6$  より,  $f'(0) = f''(0) = 0$ ,  $f'''(0) = 6 \neq 0$  であるから,  $f(0)$  は極値ではない.

クォータ科目「数学」第6回(担当:佐藤弘康)2/4

## 【復習】2変数関数の極値の判定

[I] 「f(x,y) が点 (a,b) で極値をとる」  $\Longrightarrow f_x(a,b)=0$  かつ  $f_y(a,b)=0$ 

[II]  $D(x,y) := \{f_{xy}(x,y)\}^2 - f_{xx}(x,y) f_{yy}(x,y)$  とおく.

$$f_x(a,b) = f_y(a,b) = 0$$
 かつ

$$(a,b) = f_y(a,b) = 0$$
 かり  $f(a,b) < 0$   $\implies f(a,b)$  は極大値  $f_{xx}(a,b) > 0$   $\implies f(a,b)$  は極小値

- D(a,b)>0 のとき、f(a,b) は極値ではない。
- O(a,b)=0 のとき, f(a,b) が極値となるときも, そうならないと きもある.

クォータ科目「数学」第6回(担当:佐藤 弘康) 3/4

# 2変数関数 f(x,y) の極値を求める手順

(ステップ 1) 偏導関数  $f_x(x,y), f_y(x,y)$  を計算し、連立方程式

$$\begin{cases} f_x(x,y) = 0 \\ f_y(x,y) = 0 \end{cases}$$

の解を求める.

 $(ステップ 2) 2 次偏導関数 <math>f_{xx}(x,y), f_{xy}(x,y), f_{yy}(x,y),$  および

$$D(x,y) = \{f_{xy}(x,y)\}^2 - f_{xx}(x,y) f_{yy}(x,y)$$

### を計算する.

(ステップ 3) (1) の解 (x,y) = (a,b) の対し, D(a,b) と  $f_{xx}(a,b)$  の符号を調べる. (ステップ 4) 極値 f(a,b) を求める.

クォータ科目「数学」第6回(担当:佐藤弘康)4/4